

T4練習機墜落の原因究明と再発防止にかかわる申し入れ書

小牧基地指令・鮫島建一様

私達は平和で安全な地域社会を目指す活動をおこなっている市民団体です。そうした目的から小牧基地に申入れをします。5月14日午後3時10分ごろ航空自衛隊のT4練習機が犬山市の入鹿池に墜落しました。15日夕の段階では搭乗されていた2名の隊員の安否確認ができていないということです。絶望的な状況ではありますがご無事を祈るばかりです。

航空機の墜落事故は大きな被害を生みます。入鹿池では釣り客もおり周辺にはレジャー施設があり住宅地もあります。また農業用水のため池でありこれから田植えなどの農作業を迎え水が必要とされます。水質汚染は地域農業に多大な悪影響をあたえます。オイルなどの流出防止に十分な処置をとってください。

何より事故原因究明と再発防止がなされなければなりません。報道によるとフライトレコーダーやボイスレコーダーが搭載されておらず事故原因が究明しにくい状態であるとされています。新聞によると古い機体であり、順次搭載をしているとのことですが、事故原因を究明し、もって安全策を考えるというのが普通のことではないでしょうか。そのようにして事故をなくし、隊員の命を守るというのが一番大事なことです。フライトレコーダーなどがないなどは、いざという時にそなえた事故究明の意識がない、または人命軽視とさえ思えます。もっと隊員への安全配慮にお金を使ってください。言うまでもなく事故を防ぐためには十分な点検と余裕をもった体制が必要です。いまの自衛隊を見ていると次々と新しい兵器が導入され、演習・訓練に追いまわられているようにみえます。有事には前線に立てと緊張もしいられています。修理点検工場の三菱重工にしても多くの事業をかかえており、フル活動です。好調と言われる軍事産業ですが、作業員の方は大きな負担を担わされているのではないのでしょうか。まだ事故原因はわかりませんが、点検作業員や操縦者の勤務状況に無理がなかったかの点検をしてください。

隊員の生命と地域の安全、信頼のため徹底した原因究明をおこなってください。それまでは当然のことですがT4機は使用しないでください。同型機を使ったブルーインパルス飛行も停止してください。入鹿池からオイルなど流出しないよう万全の処置をとってください。なにより隊員お二人の安否確認に全力をつくしてください。以上申入れします。

2025年5月16日

不戦へのネットワーク